

★手話 日本の伝統行事に関する表現



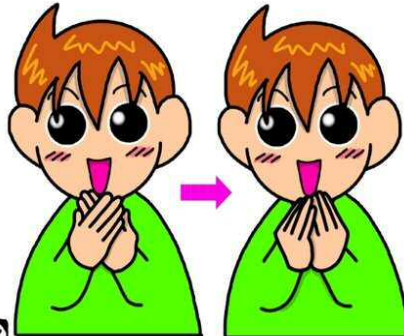
 正月・元旦・1月1日

両手人差し指を左右からスッと引き寄せて、上下に置きます。



 節分

左手は丸めてたくさん豆を持っているような形にして、右手で左手から豆をとってパッパッと豆をまく動作をします。



 ひな祭り

開いた両手を襟もとで重ねあわせたら、重ねた手をフワッと指先だけ合わせてつぼみのようなカタチにします。



 3月3日・耳の日・ひな祭り

3月3日・耳の日・ひな祭り
指文字の「3」を上下に並べます。



 子どもの日

両手を指文字の「5」にして上下に置きます。5月5日の表現です。



 子どもの日

「子ども」+「日」



 七夕

両手を指文字の「7」にして上下に置きます。7月7日の表現です。



 お盆

左手は指を揃えてまっすぐ立て、(拝む形)
右手は人差し指をまっすぐ伸ばして、何かを叩くように2回上下にさせます。
(木魚のしくさ。)



 年末・歳末・大晦日

左手をグーにして立て、親指側に右手の人差し指を下して当てたあと、左手の手のひらに向かって、伸ばした右手の指先を右方向から突き当てます。

「年」+「最後・末」

